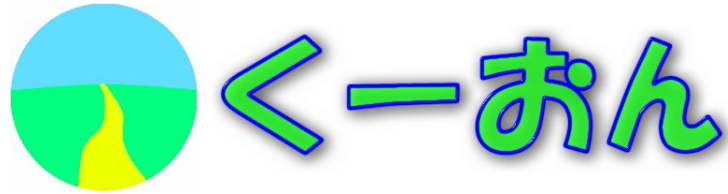


令和2年度

NPO 法人



## 通常総会資料



2019年～大多喜キャンプ～

令和2年5月30日(土)

## 次 第

- 1 開会
- 2 理事長あいさつ
- 3 議長選出
- 4 議事録署名人の選出
- 5 議事
  - ① 第1号議案 平成31年度 事業・決算報告  
～会計監査報告～
  - ② 第2号議案 令和2年度 事業計画・活動予算（案）
  - ③ 第3号議案 役員選任
- 6 その他
- 7 閉会

### <資料目次>

○平成31年度事業報告	.....	P1～2
○平成31年度決算報告	.....	P3～7
○会計監査報告	.....	P8
○令和2年度事業計画（案）	.....	P9～10
○令和2年度活動予算（案）	.....	P11

## 令和元年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人 くーおん

理事長 山下 貴子

## 1 事業の成果

令和元年度は、平成から令和の切り替わりの年になりました。今年度の目標にしていた、とれいるの事業収入の安定と、新事業所こるおれ(5月～児童発達支援、8月～放課後等デイサービス)の開所を実現することができました。そして、1年かけて、事業収入の将来的な安定が見えるようになりました。法人の当面の目標である、事業の安定と職場環境の改善については、順調に進んでいます。職員体制についても、フルタイムのスタッフが1年間で3名増加しています。また、本法人初の、正規職員の産休、育児休業の取得もありました。

現在、NPO法人くーおんは、くーおん体操教室・放課後等デイサービスとれいる、こるおれ(放課後等デイサービス・児童発達支援)という3事業所のサービス形態となりました。利用者の95%はデイサービス利用となりました。現在の登録者数は、くーおん体操クラブ 5名、放課後等デイサービスとれいる 49名、こるおれ 53名(児童発達支援 13名、放課後等デイサービス 40名)となっています。各事業所の行事、法人全体の行事と、益々課外活動が活発になりました。

## 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 子どもの運動支援・健全育成とその家族に対する支援事業	運動が苦手な児童・生徒への運動支援活動・自然体験活動・健康ピラティス,	毎週水～日 (年末年始・夏季休暇等を除く)	法人事務所 ほか	のべ人数 298人 ボランティア のべ人数 65人	運動が苦手な児童・生徒 のべ848人 (内訳) 運動 255人 自然体験 91人 ピラティス 121人
(2) ・児童福祉法に基づく放課後等児童デイサービス事業 (とれいる)	支援の必要な児童に対して放課後や長期休暇を利用して自立を促すとともに安心して過ごせる居場所を提供する。	毎週月～日 (年末年始・夏季休暇等尾を除く)	習志野台2-16-10-B (放課後等デイサービス事業所とれいる)	のべ人数 1130人 ボランティア のべ人数 11人	事務所と利用契約した児童・生徒 のべ人数 1,806人
・児童福祉法に基づく放課後等デイサービス、および児童発達支援事業 (こるおれ)	支援の必要な0歳～18歳までのこどもたちに対し、発達を促す個別療育や集団療育、運動支援を行う。	毎日(指定された休日や年末年始・夏季休暇を除く)	高根台6-19-24 (こるおれ)	のべ人数 841人 ボランティア 人数 0人	事業所と利用契約した児 のべ人数 898人

(法第28条第1項)

平成31年度その他の事業報告書

特定非営利活動法人くーおん

1 事業の成果

特定非営利活動及び児童福祉法に基づく放課後等デイサービス事業及び児童発達支援に係る事業に専念するため、実施しなかった。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
(1) 物品販売	本年度は実施しなかった	—	—	—	0

# 決 算 報 告 書

## 第 8 期

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

特定非営利活動法人 くーおん

千葉県船橋市習志野台二丁目16番10号

# 活動計算書

平成31年 4月 1日 ～ 令和2年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
<b>1. 受取会費</b>		
正会員受取会費	505,000	
賛助会員受取会費	0	
サポート会員受取会費	0	505,000
<b>2. 受取寄付金</b>		
受取寄付金	166,060	166,060
<b>3. 受取助成金等</b>	0	0
<b>4. 事業収益</b>		
子どもの運動支援・健全育成とその家族 に対する支援事業	965,390	
児童福祉法に基づく児童発達支援及び 放課後等デイサービス事業	33,614,795	34,580,185
<b>5. その他収益</b>		
受取利息	81	
雑収益	44,900	44,981
<b>経常収益計</b>		35,296,226
<b>II 経常費用</b>		
<b>1. 事業費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		
役員報酬	2,443,500	
給料手当	17,725,089	
賞与手当	1,803,000	
法定福利費	2,464,788	
<b>人件費計</b>	<b>24,436,377</b>	
<b>(2) その他経費</b>		
行事費	992,618	
旅費交通費	825,934	
消耗品費	209,751	
支払報酬	97,840	
保険料	0	
地代家賃	2,685,000	
水道光熱費	272,047	
減価償却費	242,149	
<b>その他経費計</b>	<b>5,325,339</b>	
<b>事業費計</b>		29,761,716
<b>2. 管理費</b>		
<b>(1) 人件費</b>		
役員報酬	814,500	
法定福利費	99,069	
福利厚生費	208,543	
<b>人件費計</b>	<b>1,122,112</b>	
<b>(2) その他経費</b>		
募集費	298,080	
交際費	81,565	
会議費	32,946	
消耗品費	700,284	
旅費交通費	56,903	
通信費	277,322	
保険料	99,855	
諸会費	36,575	
租税公課	611	
支払手数料	819,573	
広告宣伝費	22,734	
新聞図書費	2,200	
地代家賃	360,000	
水道光熱費	36,920	
修繕費	52,440	
リース料	536,436	
支払利息	197,926	
雑費	60,000	
<b>その他経費計</b>	<b>3,672,370</b>	
<b>管理費計</b>		4,794,482
<b>経常費用計</b>		34,556,198
<b>当期正味財産増減額</b>		740,028
<b>前期繰越正味財産額</b>		3,338,178
<b>次期繰越正味財産額</b>		4,078,206

# 貸借対照表

令和2年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
現金預金	5,001,501	
未収金	5,904,139	
前払費用	228,385	
仮払金	38,762	
<b>流動資産合計</b>		11,172,787
<b>2. 固定資産</b>		
(1)有形固定資産		
建物	1,524,441	
<b>有形固定資産計</b>	1,524,441	
(2)投資その他の資産		
敷金	720,000	
<b>投資その他の資産計</b>	720,000	
<b>固定資産合計</b>		2,244,441
<b>資産合計</b>		13,417,228
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
未払金	275,022	
<b>流動負債合計</b>		275,022
<b>2. 固定負債</b>		
銀行借入金	9,064,000	
<b>固定負債合計</b>		9,064,000
<b>負債合計</b>		9,339,022
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		3,338,178
当期正味財産増減額		740,028
<b>正味財産合計</b>		4,078,206
<b>負債及び正味財産合計</b>		13,417,228

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法により償却しています。

### 2. 事業費の内訳の状況

事業費の内訳の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	子どもの運動 支援等事業	放課後等デイ サービス事業	児童発達 支援事業	合計
<b>I 人件費</b>				
役員報酬	244,350	244,350	1,954,800	<b>2,443,500</b>
給料手当	1,689,043	9,714,132	6,321,914	<b>17,725,089</b>
賞与手当	125,000	1,210,000	468,000	<b>1,803,000</b>
法定福利費	237,401	1,306,727	920,660	<b>2,464,788</b>
<b>人件費計</b>	<b>2,295,794</b>	<b>12,475,209</b>	<b>9,665,374</b>	<b>24,436,377</b>
<b>II その他経費</b>				<b>0</b>
行事費	150,962	482,440	359,216	<b>992,618</b>
委託料				<b>0</b>
旅費交通費	200,449	364,611	260,874	<b>825,934</b>
消耗品費	1,428	31,105	177,218	<b>209,751</b>
支払報酬	70,000	11,136	16,704	<b>97,840</b>
保険料				<b>0</b>
地代家賃	720,000	1,125,000	840,000	<b>2,685,000</b>
水道光熱費	73,840	119,046	79,161	<b>272,047</b>
減価償却費	0	148,085	94,064	<b>242,149</b>
<b>その他経費計</b>	<b>1,216,679</b>	<b>2,281,423</b>	<b>1,827,237</b>	<b>5,325,339</b>
<b>合 計</b>	<b>3,512,473</b>	<b>14,756,632</b>	<b>11,492,611</b>	<b>29,761,716</b>

### 3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	2,450,855	56,160	0	<b>2,507,015</b>	△ 982,574	<b>1,524,441</b>
<b>合 計</b>	<b>2,450,855</b>	<b>56,160</b>	<b>0</b>	<b>2,507,015</b>	<b>△ 982,574</b>	<b>1,524,441</b>

### 4. 借入金が増減内訳

借入金が増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
銀行借入金	11,904,000	0	2,848,000	<b>9,056,000</b>
役員借入金	1,567,404	0	1,567,404	<b>0</b>

### 5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	財務諸表に計上 された金額	内役員及び近親 者との取引
(活動計算書)		
受取会費	490,000	15,000
受取寄付金	69,060	0
役員報酬	3,258,000	3,258,000
給与手当	17,725,089	3,018,000
賞与	1,803,000	250,000
<b>活動計算書計</b>	<b>23,345,149</b>	<b>6,541,000</b>
(貸借対照表)		
未払金	275,022	60,000
<b>貸借対照表計</b>	<b>275,022</b>	<b>60,000</b>



# 財産目録

令和2年 3月 31日現在


(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
手許現金	171,771		
千葉銀行普通預金	4,419,350		
京葉銀行普通預金	410,380		
未収金			
千葉県国民健康保険団体連合会等	5,904,139		
前払費用			
信用保証料・火災保険料	228,385		
仮払金	38,762		
<b>流動資産合計</b>		<b>11,172,787</b>	
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 有形固定資産			
建物			
床・壁修繕	1,524,441		
(2) 投資その他の資産			
敷金	720,000		
<b>固定資産合計</b>		<b>2,244,441</b>	
<b>資産合計</b>			<b>13,417,228</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金			
源泉所得税還付金	108,374		
その他	166,648		
<b>流動負債合計</b>		<b>275,022</b>	
<b>2. 固定負債</b>			
銀行借入金	9,064,000		
<b>固定負債合計</b>		<b>9,064,000</b>	
<b>負債合計</b>			<b>9,339,022</b>
<b>正味財産</b>			<b>4,078,206</b>

以上のとおり報告します

令和 2 年 5 月 27 日

特定非営利活動法人 くーおん

監事 浜 美 紀 

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

# 令和元年度特定非営利活動法人くーおん

## 事業計画(案)

### 1. 事業実施の方針

特定非営利活動法人 くーおんでは創設以来、障がいの有無にかかわらず、地域の子ども達の健全育成と、子ども達が地域と共に成長できるような地域とのつながりを目指して活動しています。

令和2年は、くーおん体操クラブ、放課後等デイサービスとれいる、多機能型事業所 こるおれ 併せて3事業所体制となり、すべての事業所の利用ご家族に、法人会員となっていただいています。

令和2年度のはじまりは、新型コロナウイルス対策とともに、例年とはちがうスタートとなりました。はじめての緊急事態宣言、感染予防対策と、自分たちの存在意義、運営について、何度も話し合う機会を設けました。法人の将来を考えるうえで、大切な機会になったことは間違えありません。

まだ、感染予防対策を継続しながらの運営、今年度の課外活動やイベントは白紙とはなりましたが、社会情勢に合わせ、柔軟に対処すること、また、様々な状況に対処できるよう、計画をしながら、今年は活動していきたいと考えています。

これからも、支援者の皆様と一緒に未来を考え、子どもたちの居場所や活動づくりをすすめていきたいと考えています。

### 2. 事業の具体的な内容

(1) 子どもへの運動支援事業・健全育成とその家族に対する支援事業

① 少人数制体操クラブ事業（放課後等デイサービスこるおれでの利用可能。）

(水)～(日) 通常営業。

運動が苦手な子どもに対し、少人数で丁寧な運動指導を行うことで、運動を好きになり、何事にも自信をもって取り組めるこころと身体をつくることを目的とする。

幼児 運動遊び 2クラス

児童 1 2クラス

児童基本 9・体力テスト攻略 1・運動苦手克服 1・体操 1

中学生 2クラス

高校生 1クラス

② こどもの健全育成を支援する事業

人々や自然、社会とのふれあいの中で、主体性をもったいきいきとした社会生活をおくるための「自信・コミュニケーション・適応力」を身に付けてもらうことを目的とした課外活動を行っています。

○新型コロナウイルス感染予防のため、今年度の宿泊を伴う自然体験活動は中止させていただきます。

(低学年手賀の丘キャンプ、高学年キャンプ、冬のキャンプ)

○1 デイプログラム

新型コロナウイルス感染予防のため、全日程未定。

社会情勢をみながら、お知らせしていきます。

③ こどもとその家族と地域社会との交流の場づくり事業

楽しい子育てや個々のこどもたちへの理解を深めるとともに、支える家族のサポートをしていきます。また、地域活動への積極的な参加や地域の人との交流を深める活動をします。

(健康ピラティス) 木・金

(児童発達支援 こるおれ)

現在のところ、新型コロナウイルス感染予防のため、休止中。

地域開放(月1回程度)

子育て支援(ママ向けセミナー)

法人内交流

(2) 児童福祉法に基づく放課後等デイサービス事業

(とれいる)

支援の必要な児童に対して放課後や長期休暇を利用して自立を促すとともに、居心地のよい居場所を提供する。

(火)～(土) 通常営業

小学生クラス 火・水・金・土(月4回)

中・高校生クラス 火・水・金・土(月2回)

身体クラス 木・土(月2回)

(その他のイベント)→新型コロナウイルスの感染予防のため、未定。

社会情勢をみながら、お知らせしていきます。

(3) 児童福祉法に基づく児童発達支援事業

(こるおれ)

(月)～(金) 通常営業

未就園前児(0～3歳) 集団療育

就園児 個別療育

※(月)(火) 身体障がいのお子さまに対する、身体の時間→放課後等デイサービス

令和2年度 活動予算書・活動実績

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位:円)

科 目	活動予算書		活動実績	
	金 額		金 額	
<b>I 経常収益</b>				
1. 受取会費				
正会員受取会費	555,000		0	
賛助会員受取会費	0		0	
サポート会員受取会費	0	555,000	0	0
2. 受取寄付金				
受取寄付金	100,000	100,000	0	0
3. 受取助成金等	0	0	0	0
4. 事業収益				
子どもの運動支援・健全育成とその家族 に対する支援事業	1,000,000			
児童福祉法に基づく児童発達支援及び 放課後等デイサービス事業	37,000,000	38,000,000		0
5. その他収益				
受取利息	0		0	
雑収益	0	0	0	0
<b>経常収益計</b>			38,655,000	0
<b>II 経常費用</b>				
1. 事業費				
(1) 人件費				
役員報酬	2,900,000			
給料手当	18,620,000			
賞与手当	2,600,000			
法定福利費	3,000,000			
<b>人件費計</b>	27,120,000		0	
(2) その他経費				
行事費	300,000			
旅費交通費	300,000			
消耗品費	100,000			
支払報酬	70,000			
研修費	120,000			
地代家賃	2,640,000			
水道光熱費	295,000			
保険料	640,300			
減価償却費	148,085			
<b>その他経費計</b>	4,613,385		0	
<b>事業費計</b>		31,733,385		0
2. 管理費				
(1) 人件費				
役員報酬	1,000,000			
法定福利費	95,000			
福利厚生費	250,000			
<b>人件費計</b>	1,345,000		0	
(2) その他経費				
募集費	100,000			
会議費	50,000			
消耗品費	100,000			
事務用消耗品費	120,000			
通信費	300,000			
保険料	100,000			
諸会費	20,000			
租税公課	0			
支払手数料	600,000			
新聞図書費	70,000			
地代家賃	360,000			
水道光熱費	35,000			
修繕費	10,000			
リース料	600,000			
支払利息	50,000			
<b>その他経費計</b>	2,515,000		0	
<b>管理費計</b>		3,860,000		0
<b>経常費用計</b>			35,593,385	0
<b>当期正味財産増減額</b>			3,061,615	0
<b>前期繰越正味財産額</b>			4,078,206	4,078,206
<b>次期繰越正味財産額</b>			7,139,821	4,078,206